

- 。 学校教育関係者及び社会教育関係団体等の引率責任者  
114名参加

### (3) 研修内容

- ① 講義 「海浜青年の家利用の事務手続き」  
「海浜青年の家における研修」  
「研修プログラム編成の手順等」
- ② 演習 「研修プログラムの編成」  
「キャンプ・ファイアー」  
「キャンドル・ファイアー」
- ③ 実技 (2種目を選択し、実地踏査)
  - 。 スコア・オリエンテーリング
  - 。 フィールド・ワーク
  - 。 ウォーク・ラリー
  - 。 グリーン・アドベンチャー
  - 。 キャンピング (全員)
- ④ 見学 所内・野外活動施設等の見学並びに松川浦・大洲公園周辺等の自然環境の実地視察  
(第1回研修会は、遊覧船も利用)
- ⑤ 情報交換

## 2 親と子・海浜のつどい

### (1) 目的

親と子で大自然に親しみながら、海浜でのレクリエーションや共同生活を体験して、望ましい親子関係を深めるとともに、他の家族との親睦を深める。

### (2) 期日・参加者数

- ① 期日 平成2年7月27日(金)～29日(日) 2泊3日
- ② 参加者 県内在住の親と子(小学生を中心に)  
75名(24家族)

### (3) 研修内容

- ① 海浜活動
  - 。 砂の芸術(家族単位で作品を競う)
  - 。 海水浴
- ② 野外活動
  - 。 フィールド・ワーク
  - 。 花火とナイトハイキングほか
- ③ キャンピング
  - 。 野外炊飯
  - 。 キャンプ・ファイアー
- ④ その他
  - 。 朝夕のつどい
  - 。 自由交歓

## 3 高校生・海浜のつどい

### (1) 目的

海浜における共同生活体験をととして、高校生に夢と感動を与えるとともに、青年期の生き方を考えさせ、社会参加の心構えと向上心を持った、心身共に豊かでたくましい青年の育成を図る。

### (2) 期日・参加者数

- ① 期日 平成2年8月6日(火)～8日(木) 2泊3日
- ② 参加数 県内に在学する高校生 32名(9高校)

### (3) 研修内容

- ① 記念講演
  - 。 演題 「今、青年期をどう生きるか」  
— 出会い・一冊の本 —

- 。 講師 あら教育研究所長 荒 明先生

- ② 討 議 「青年期の生き方を求めて  
— 今、何を見つけ、何を始める—」
  - 。 フィルム・フォーラム
- ③ 海洋活動
  - 。 OPヨット
  - 。 ダブル・スカル
  - 。 ローボート
  - 。 カッター
  - 。 ウィンド・サーフィン
  - 。 カヌー
- ④ 野外活動
  - 。 サイクリング
  - 。 海水浴
  - 。 ナイトハイキング
- ⑤ 海浜高校生フェスティバルの夕べ
  - 。 キャンピング
  - 。 料理コンテスト(野外炊飯)
  - 。 キャンプ・ファイアー
  - 。 郷土芸能(武田流陣貝の演奏)

## 4 理 事 会

### (1) 第1回理事会

- ① 期日 平成2年5月23日(水)
- ② 場 所 杉妻会館・牡丹Aホール(福島)
- ③ 内 容
  - 。 平成元年度事業報告
  - 。 平成元年度収入・支出決算の承認
  - 。 平成元年度収益の基本財産への繰入承認
  - 。 平成2年度利用申込み状況
  - 。 その他

### (2) 第2回理事会

- ① 期日 平成3年3月25日(月)
- ② 場 所 杉妻会館・百合Aホール(福島)
- ③ 内 容
  - 。 平成2年度収支補正予算
  - 。 平成3年度事業計画
  - 。 平成3年度収支予算
  - 。 平成3年度役員の選任
  - 。 その他

## 5 運 営 委 員 会

### (1) 第1回運営委員会

- ① 期日 平成2年7月19日(木)
- ② 場 所 福島県海浜青年の家・視聴覚室
- ③ 内 容
  - 。 平成2年度教育目標並びに運営方針
  - 。 平成2年度主催事業
  - 。 平成2年度収支予算
  - 。 平成元年度利用状況の報告
  - 。 その他

### (2) 第2回運営委員会

- ① 期日 平成3年2月22日(金)
- ② 場 所 福島県海浜青年の家・視聴覚室
- ③ 内 容
  - 。 平成2年度主催事業その他の報告
  - 。 平成3年度教育目標並びに運営方針案
  - 。 平成3年度事業計画案(主催事業ほか)
  - 。 平成3年度収支予算案
  - 。 その他